



【五霞町商工会青年部企画】 元サッカー日本代表大野俊三先生・林健太郎先生が 五霞東小・五霞西小学校で授業を行いました

10月8日・20日、五霞町商工会の事業による、(財)日本サッカー協会の「JFAこころのプロジェクト」が五霞東小・五霞西小の5年生3クラスを対象に開催されました。

商工会のこの事業は、青年部のみなさんが「子どもたちに夢を持つことの大切さ、素晴らしさを伝えたい」ということで活動され、実現したものとなりました。

JFAこころのプロジェクトでは、Jリーグ選手やなでしこリーグ選手、OB・OGなどを「夢先生」として小学校に訪れ「夢教室」と呼ばれる授業を人格形成において重要な時期である5年生を対象に行われました。

今回来ていただいた「夢先生」を紹介します。

【五霞東小学校】 ○大野俊三先生

元サッカー日本男子代表、Jリーグ鹿島アントラーズ等で活躍

○安永聡太郎先生(アシスタント)

Jリーグ 横浜マリノス(現横浜F・マリノス)、等で活躍

【五霞西小学校】 ○林 健太郎先生

元サッカー日本男子代表、Jリーグヴェルディ川崎(現東京ヴェルディ)等で活躍

○小野寺志保(アシスタント)

元サッカー日本女子代表、なでしこリーグ 日テレ・ベレーザで活躍

夢の教室の時間は、サッカーと同じ90分で行われました。

前半は、夢先生と一緒に体育館で楽しく体を動かしながら、チームで考えることの大切さ、協調性を養うゲームが行われました。

後半は、場所を教室に移して、夢について話す時間となり、大野先生・林先生のこれまでの人生を曲線で表現し、挫折した話や夢がかなった話をしてくれ、夢を持つことの大切さ、仲間と協力することの大切さなどを児童たちに伝えました。

また、最後には児童たちも自分の夢である「やりたいこと」「なりたいもの」を一生懸命考え、それぞれの「夢の曲線」が完成しました。



林 健太郎 先生



大野 俊三 先生



平成22年度地方教育行政 功労者文部科学大臣表彰

10月22日、文部科学省講堂において、平成22年度の地方教育行政功労者表彰が行われ、本町から遠乗功教育長、小村隆英前教育委員長が文部科学大臣から表彰されました。

これは、地方教育行政での功労が特に顕著な教育委員会の委員または教育長を文部科学大臣が表彰するものです。

遠乗教育長は、茨城県公立学校長を退職後、平成14年6月から教育長に就任し、平成21年度からは、茨城県スポーツ振興審議委員、茨城県西地区教育長会代表も務めています。

小村前教育委員長は、公立学校教諭を退職後、平成7年6月、五霞村教育委員に就任、平成15年10月からは教育委員長として平成21年9月まで、計14年3カ月間において町教育行政に尽力されました。

